

「防災教育学習 越知町こども防災キャンプ」

～災害サバイバルトレーニング～を開催

平成18年5月28日（日）に越知小学校で、「防災教育学習 越知町こども防災キャンプ」を開催しました。

学習には、越知小学校児童287名の他、一般参加を含め約500名の参加がありました。

参加者は、180mmまでの雨量体験ができる「降雨体験装置 あめ太郎」や土石流が疑似体験できる「土石流3D体感シアター」で土砂災害の恐ろしさを体験するとともに、災害時を想定してビニール袋を使って炊いた米を昼食とするなど、色々な体験を通じて防災に関する知識を学びました。

○学習の概要

子供たちが、家族や地域とともに災害についての知識を学習し、いざという場合の対応方法を実習することで、子供たちが自ら自分の安全を守る力を身につけることを目的として開催しました。

（学習メニュー）

- ・第1ブース：降雨体験装置及び土石流3D体感シアター
- ・第2ブース：救急訓練
- ・第3ブース：消火訓練
- ・第4ブース：灯りづくり
啓発講義
非常炊飯実習
パネル展示 等

消火訓練



救急訓練



土石流3D体感シアター



降雨体験装置 あめ太郎

